

校報 ふれあい

第291号
R3. 11. 19発行
発行者
雲南市立田井小学校
校長 井上 孝弘



学習発表会

11月に入り、天気の良い朝は、朝日に色づいた野山が鮮やかに照らされて、とてもきれいです。秋の日はつるべ落としと言われるように、夕方は、あっという間に日が暮れていくようになりました。

2学期も気がつけば、残り1ヶ月あまりとなりました。子ども達も学習発表会が終わり、ほっと一息つきたいところですが、今度は、学期末に向けて、学習のまとめをしていかなければなりません。

これから、今以上に寒さが厳しくなっていきます。新型コロナウイルス感染症への対策はもちろんですが、風邪などもひかないよう、体調には十分気をつけて、健康に過ごしてほしいものです。

学習発表会

11月11日(木)は地域の方、13日(土)は保護者の方を対象に学習発表会を行いました。コロナ禍の影響で2日に分けた開催でしたが、多く皆様にご来校いただき、子ども達の活躍や成長の様子を見ていただくことができ、大変うれしく思いました。



《オープニング》

オープニングでは、「田井の四季～秋・冬」を全校で歌いました。この歌は、かつての田井小の子ども達と先生が作られたオリジナルの曲で、今も歌い続けています。今年度も、田井の秋冬の風景を心をこめて歌うことができました。

《3・4年生の発表》「たいっ子マーケットのひみつ」

3・4年生は、社会科で学習したスーパーマーケットのひみつについて発表しました。事前に収録したマーケットマンをうまく使いながら、学習の中での驚きや発見を、大きな声や身振りで伝えることができました。



《1・2年生の発表》「ニャーゴ」

1・2年生は、国語で学習した「ニャーゴ」を劇にして発表しました。登場するねずみと猫の気持ちをよく理解し、なり切った演技で伝えることができました。この物語が大好きになった気持ちも伝わりました。



《5・6年生の発表》「島根すてき発見」

5・6年生は、修学旅行で訪れた津和野・浜田・大田で学んだことをもとに「島根のすてき」をテーマに発表しました。長いセリフをよく覚え、クイズ番組形式で分かりやすく伝えることができました。



《エンディング》

エンディングでは、「Paradise Has No border」を全校で合奏しました。東京スカパラダイスオーケストラのようにかっこよく演奏できましたのでご来場の皆様も一緒に手拍子しながら楽しんでいただけたと思います。



昨年度の学習発表会は、コロナ禍のため、対象を保護者および家族の人に限定して開催しました。しかし、今年度は、コロナ対応への理解やワクチン接種など、コロナを取り巻く環境が改善してきたこと、そして、何よりも、これまでに「田井の子ども達のよりよい成長」のために学習支援や環境整備などで大変お世話になってきた地域の皆様に子ども達の発表を披露したいという強い気持ちがあり、リハーサルを兼ねた形でしたが、地域の皆様をお招きすることができました。当日、子ども達は本番同様の気持ちで発表することができ、ご支援のおかげで成長できた姿をしっかりと見ていただくこともできたと思います。

これからも、「田井の子ども達のよりよい成長」のためにご支援いただきますようお願いいたしますとともに、学校としても「地域とともにある学校づくり」に努めていきたいと思っています。また、学校をご支援いただくことが、地域の皆様にとっての「やりがい」や「いきがい」となり、お一人おひとりの「元気の源」の一つになることができているならば、学校としてもうれしい限りですし、さらに、多くの地域の皆様の「元気の源」の一つになり、田井地区全体が少しでも「元気」になることで、学校としても「学校を核とした地域づくり」のお役に立ちたいと思います。



発表会終了後、多くの皆様からご意見・ご感想を頂きました。一部ですが抜粋して下記のとおり紹介します。

- ◇素晴らしい発表会 とても良く出来ていて感激いたしました。我が家の子ども達は、この小学校を出て行きました。その頃を思い出して何とも言えない思いでした。
- ◇とても楽しかったです。孫を見ているような気がしました。来てよかったです。元気が出ました。
- ◇楽しい学習発表会ありがとうございました。ミュージカルをみているようで元気をもらいました。
- ◇素晴らしい発表会で感涙してしまいました。
- ◇久しぶりに地域の私たちも観ることができ、子ども達からたくさんのパワーをいただけた気がします。子どもは地域の宝です。がんばって発表している姿を観て胸がいっぱいになりました。少人数を感じさせない堂々とした発表 さすが田井っ子です。地域のおばちゃんは今泣きそうです。
- ◇児童の皆さんと先生方の団結のすばらしさを見せてもらい感謝です。
- ◇心温まる発表会でした。児童の皆さん一人一人の頑張りに感動しました。
- ◇少ない人数の中での発表でしたが、それぞれが自信をもって発表しているのが印象に残りました。学年が大きくなるにつれ、発表の内容も発表する姿もぐんとしてしっかりとしてくるところも成長を感じました。合奏を全員でするところも小さい規模の学校ならではの。みんなで力を合わせていることが感じられてとても素敵でした。
- ◇一人ひとりにスポットのあたったステキな発表会でした。コロナ対応をして、開催することができて本当に良かったと思います。歌もとてもステキでした。きめ細やかな指導をしていただける幸せな環境だなと感謝しております。
- ◇年々少なくなる人数でも工夫して良いものが出ていて先生方にも拍手です。5・6年生はもちろん、1・2年生でもセリフが多く、大変だったと思いますが、がんばって練習した成果が見えて感心しました。
- ◇家で練習の様子から見ていましたが、本番では、どの学年も息がぴったりと合っていて良かったです。子ども達には忙しい時期だったと思いますが、短い時間でこれほどのすばらしいものが出来たことに驚きました。子ども達のがんばりもそうですが、先生の支えがあってこそだと思い感謝しています。



4本柱「たたら・炭焼き体験」

「吉田中校区で大切にしたい4本柱」の一つは、「たたら・炭焼き体験」です。今年度は、5・6年生が炭焼き体験学習を、和泉勉さま、勝部昇さま、廣野進さまに地域講師としてご指導いただき進めています。

《窯入れ・火入れ》

10月27日（水）、窯入れと火入れを行いました。初めに、炭の原料となる木を炭窯の中へ順番に縦に並べ、天井との間にできたすき間に細い木を詰めていきました。窯の中が木でいっぱいになると、焚口を作っていました。和泉さんがレンガと粘土を使って巧みに焚口をつくられる姿を子ども達はとても興味深そうに見ることができました。



炭出しと炭切りについては、12月号でお知らせします。

校内研究

10月号で、校内研究についてお伝えしましたが、10月26日（火）には、たんぽぽ学級が生活単元学習の研究授業を行いました。

《研究授業（たんぽぽ学級）》

今回は、単元『保育所さんと交流しよう』の中で、「交流活動に向けて見通しをもち、主体的に計画することができる。」ことをねらいに行われました。

担任との1対1のやり取りの中で、保育所に遊びに行った時のことや事前に多くの先生方にインタビューした結果を手がかりに、「ほいくしょさんがたのしいあそび」を意欲的に考える

ことができました。園児さんの年齢を考慮するなど、相手の立場になって活動を考える姿は6年生の頼もしさを感じることができました。



オンライン交流学習

9月号でお知らせした、知夫村立知夫小学校との3・4年生同士のオンライン交流学習の3回目を11月17日（水）に行いました。

1回目は、自己紹介中心の交流でしたが、2回目(10月12日)は、国語の学習の成果を発表し意見交換しました。

今回は、社会科でお互いに調べたスーパーマーケットの学習成果で交流学習することができました。



吉田コミュニティ・スクール

10月26日（火）、吉田中学校にて今年度第2回の吉田コミュニティ・スクール学校運営協議会（以下「吉田コミスク」）が行われました。

今回は、吉田中校区で大切にしたい4つの柱と保小中連携の取組についての中間報告を行った後、雲南市が進めている小中一貫学園化構想について、教育委員会から説明いただき、意見交換することができました。



《小中一貫学園化構想とは》

『中学校区において義務教育9年間でめざす子ども像を設定し、その実現に向けて9年間の系統性・連続性のある教育課程を編成・実施するもの。』であり、『学校・家庭・地域がより一体感をもって児童生徒の教育にあたるため、中学校区を一つの学園

と捉えて新たに学園名を冠す。』ことです。

そして、2つの『めざす学校の姿』があり、

1 小中一貫型小学校・中学校

- ・組織上独立した小学校、中学校が一貫した教育を行う
- ・それぞれの学校に校長、教職員組織
- ・現在の学校制度で小中一貫教育をさらに充実させた学校

2 義務教育学校

- ・新たな学校種 ・修業年限9年
- ・一人の校長、一つの教職員組織
- ・校舎一体型又は校舎分離型の学校

となります。

また、次の4つのねらいをもって導入します。

1 キャリア教育のさらなる推進

→自立、豊かな体験、充実した学校生活

2 学び合いで育む生きる力

→学力育成、仲間作り

3 小中教職員による指導の充実

→切れ目ない支援、一貫した指導

4 特色ある教育の推進

→ふるさと教育の充実

以上のような説明でした。簡単にまとめれば、「雲南市の児童・生徒の教育環境をさらによりよいものとするために、これまで進めてきた小中一貫教育をより高めること」ではありますが、「もっと地域に説明し、理解を得ることが必要」といった意見もありましたので、PTA全体会等でも取り上げていきたいと思っています。

吉田ラン&ウォーク

11月18日(木)、2021吉田ラン&ウォークが行われました。この取組は、吉田コミスクの一環として行われている保小中連携の一つであり、今回は、学校が主体となって計画し、吉田コミスクの運営委員会(魅力化部会)の支援で実施されました。

当日は、天気にも恵まれ、吉田総合センター前に吉田町内の小中学生が一堂に会し、小1～中3までの縦割り班で活動しました。中学生の



良きリードでミニゲームをしたり、吉田の町の決められたコースを走ったり歩いたり、クイズに答えたりするなど、楽しむことができました。

吉田町内の小中学生の絆を深めながらふるさと吉田への関心を高め、地域とのつながりも深める取組になったと思います。



図書ボランティア

図書ボランティアの皆様には、本の貸出作業や図書室の飾り作りなど大変お世話になっております。11月4日(木)には、酉の市の熊手飾りを作っていました。



税に関する絵はがきコンクール表彰

11月16日(火)、景山教育長が来校され、10月号でお知らせした、税に関する絵はがきコンクールの入賞者2名を表彰していただきました。



今後の主な行事予定(～12/30)

<11月>

- 24日(水) 教育相談週間(～12/1)
ロードレース【第2回】
PTA全体会【第3回】
- 25日(木) 支援ボランティア(クリスマス飾り)
計算名人開始(～12/7)
- 30日(火) 就学時健診

<12月>

- 1日(水) 第1回体育コーディネーター派遣授業(全校)
- 3日(金) 第2回体育コーディネーター派遣授業(全校)
- 8日(水) 島根県学力調査
第3回体育コーディネーター派遣授業(1～4年)
- 10日(金) 個人懇談
- 14日(火) 支援ボランティア(正月飾り)
- 15日(水) 三浦スクールカウンセラー来校
- 19日(日) うんなん家庭の日
- 22日(水) 大掃除
- 23日(木) 給食最終日
- 24日(金) 終業式
- 28日(水)～1月4日(火) 学校閉庁